

苫小牧市立清水小学校学校便り

# 清水の子



『未来を創造する  
清水の子の育成』

◇学びを広げる子  
◇思いやりあふれる子  
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

Eメール simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp

第 2 号 令和 6 年 4 月 2 5 日 発行

4 月 2 3 日 ~ 5 月 1 2 日

## こども読書週間と読書活動の推進

校長 井村 友美

4月23日は「子ども読書の日」です。そして、4月23日から5月12日までの3週間で「こどもの読書週間」と定められています。子どもたちの読書環境の整備を目的として、2001（平成13）年に制定された「子ども読書活動の推進に関する法律」によって、「子ども読書の日」と定められました。また、2000（平成12）年の「子ども読書年」を機に、読書推進運動協議会が、「こどもの読書週間」を4月23日～5月12日の約3週間に期間を延長し、現在に至っています。

苫小牧市中央図書館でも、こども読書週間に「一日司書体験」など工夫をこらしたイベントを開催しています。本校でも、4月19日、23日、26日に、学校司書によるオリエンテーションを実施し、学校図書館の貸出を開始しています。

読書をすることで、子どもたちは、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、語彙力や創造力を豊かなものにしていきます。では、子どもたちの読書の状況はどうなのでしょう。令和5年度に2、4、6年生を対象にわたした「苫小牧市子どもの読書活動取組状況調査」によると、本校の子どもたちの読書が好きで、本を読む子が多いことがわかります。

令和5年子ども読書活動取組状況調査

	肯定的回答率 (%)	
	清水小	苫小牧市
読書をするのが好き	90.5	86.6
朝読書の時間以外で1か月に1冊以上本を読む	92.9	83.4
休み時間に学校図書館へ行く	72.6	63.9

子どもたちがこれからの知識基盤社会を生き抜くためには、本に親しみことを通じて豊かな知識を身に付け、それを活用して生涯にわたって主体的に生きていく素地を形成していかなければなりません。そのためにも、今年度も「読書大好き 清水の子」を目指し、読書活動の充実に努めていきます。

もうすぐゴールデンウィークとなります。時間はたっぷりとありますので、よい本を自分で選んで、読書をするのもよいのではないのでしょうか。